

## 第2期産業振興計画(Ver2)の概要について

- 1 「移住促進策の抜本強化」をはじめ、5つの改定のポイントを中心に大幅にバージョンアップ  
※別添「参考2」第2期産業振興計画(ver.2)の改定のポイント(全体まとめ) (案)参照

- 2 「改革のための基本方向」に、新たに「移住促進」を位置付ける

《第2期計画》	《第2期計画ver2》
1 足下を固め、活力ある県外市場に打って出る	1 足下を固め、活力ある県外市場に打って出る
2 産業間の連携を強化する	2 産業間の連携を強化する
3 足腰を強め、地力を高める	3 足腰を強め、地力を高める
4 新たな産業づくりに挑戦する	4 新たな産業づくりに挑戦する
5 産業人材を育てる	5 産業人材を育てる
	⑥ 移住促進により、活力を高める

- 3 連携テーマの一つに「移住促進」を位置付ける

《第2期計画》	《第2期計画ver2》
1 地産地消・地産外商戦略の展開	1 地産地消・地産外商戦略の展開
2 新エネルギーを産業振興に生かす	2 新エネルギーを産業振興に生かす
3 産学官連携による力強い産業の礎を築く	3 産学官連携による力強い産業の礎を築く
4 中山間の暮らしを支える産業づくり ・小さなビジネスの推進 ・拠点ビジネスの推進 ・こうち型二地域居住・移住の促進	4 中山間の暮らしを支える産業づくり ・小さなビジネスの推進 ・拠点ビジネスの推進
5 産業人材の育成・確保	5 産業人材の育成・確保
	⑥ 移住促進による地域と経済の活性化

- 4 各産業分野における「4年後の目標」「10年後の目指す姿」を追加・修正

## ○新たな目標の設定

【設定項目】 移住促進

【目指す姿】 『移住者と一緒に創る元気な地域』

【4年後(H27年度末)の目標】 県及び市町村の相談窓口などを通じた移住者数:年間500組以上

※H23実績:120組

## ○目標の修正

「林業分野の目標値を上方修正」

【修正理由】 国の補助制度の変更により原木の生産が増大し、木質バイオマス発電所の事業化が予想より多く見込まれるという大きな環境変化があったため

【4年後<H27年度末>の目標】 原木生産量62万立方メートル ⇒ 72万立方メートル

【10年後<H33年度末>の目標】 原木生産量65万立方メートル ⇒ 81万立方メートル

- 5 その他変更点

・「総論」の付属資料に、「高知県経済等の動向」を追加

・「第1期計画の改定の経緯」及び「第1期の総括」を、「本編」から「付属資料」に移動